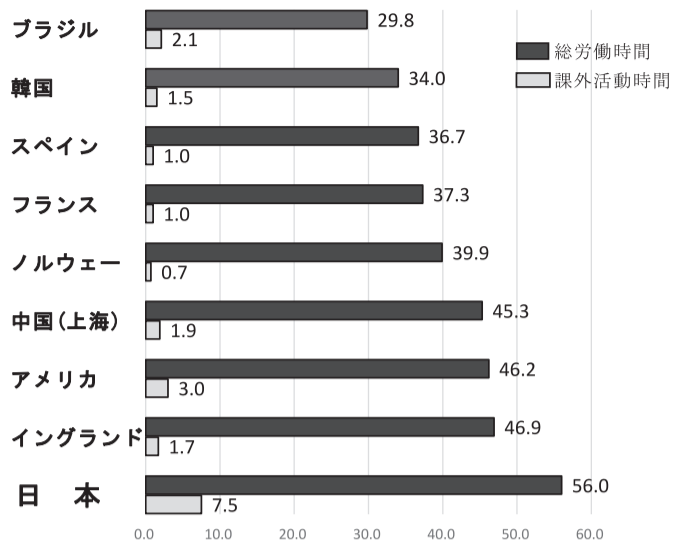


中学校教員の週労働時間と課外活動時間

日本：総労働時間は最悪、課外活動以外も多い



OECDの国際比較調査TALIS (Teaching and Learning International Survey 2018) のデータです。

各国(48の国・地域)の教員に対する教育実践や雇用関係についての2018年の調査結果です。

今回は、中学校教員の週当たりの総労働時間と課外活動の指導時間。日本の教員の労働時間は最悪です。課外活動の指導時間は、世界から見ると異常な水準ですが、それだけではありません。事務、学校運営などにも長い時間をかけています。1学級当たりの生徒数の多さも大きな要因です。

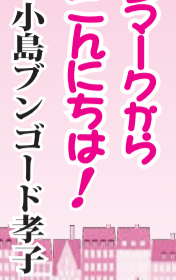


日本と世界

自己紹介

みなさん、こんにちは！今年度この欄を担当する小島ブングード孝子です。

今から50年前の夏、私は、世界各国の子どもたちが集う国際キャンプに日本チームのリーダーとして参加しました。そして、そこで出逢ったデンマークチームの男性リーダー



小島ブングード孝子

○1

日本を外から

つた私は、「ケセラセラ・なんとかなるさ」の心意気で、未知の国デンマークでの新生活を始めました。社会に受け入れてもらうためには、その国の言語をマスターし、友人を作るこ

とが第一歩。そのため新婚早々、外国籍移住者向けデンマーク語講座に通い(無料)、大学にも入り直しました(これも無料！)。そして1年後には

長女が生まれ、2年後にはラッキーにも仕事が見つかり、デンマーク女性と肩を並べて子育て、共働き生活に突入。さらに10年後には「日本とデンマークの橋渡しの仕事をした

という夢をかなえるため、夫に背中を押してもらい、思い切った独立しました。はじめは通訳・翻訳が主な仕事でしたが、暮らしてみてもて分かったデンマ

ーク社会の実態を日本に発信したいという気持ちで徐々に強まり、20年ほど前から、日本では講演やセミナー活動、本の執筆、そしてデンマークでは日本人グループのための研修コ

ーディネート企画へと大きくシフト。扱ってきた分野は、社会福祉、医療、教育、ジェンダー、子育て、労働問題、地方自治、市民活動、ライフオリエン

ーなどさまざま。おかげで、私自身も仕事を通じて、おおいに視野を広めることができました。日本を外から眺めると、日本の良さも問題点も鮮明に見えてきます。私には、

「外を見て内を知る」ための刺激剤になれば幸いです。

いぢまし

一口香(いっくつこう)は、唐人船に乗ってやってきた中国伝来の焼菓子「一口香」を、別名「らくりまんじゅう」。保存食として伝わったものが、鎖国時代の長崎に豊富に出回っていた砂糖や甘味料によって、名前由来にもなっている。一口食べると大

変香ばしい菓子に改良されています。小麦粉を練った生地には黒砂糖、水飴、胡麻などの餡(あん)を包み、生地と餡の膨張率の違いを利用して焼き上げています。

カリカリで香ばしく、しかも中身を見てびっくり。そのカラクリも楽しめます。カステラ、ちゃんぽんだけでなく、一口香で長崎の歴史を味わってみてはいかがでしょうか。(長崎・荒木)

発信



朝鮮学校への補助金復活を求める茨城県知事への要請行動は、12回を重ねている。前知事時代に補助金が打ち切られ、生徒が中心となって補助金継続・打ち切り反対の街頭署名などが取り組まれ、1万5千筆集めた。

政治的理由で子どもを差別

補助金打ち切りは、安倍政権下で高校無償化から朝鮮学校が排除され、茨城県にとっては「今まで支給されていたものが無くなる」という厳しいものだ。

要請行動に向けて準備している。

全国的な問題だが、茨城での闘いはコロナ禍による制限下でも、「守る会」「オモニ会」をはじめ朝鮮学校擁護5団体が13回目の知事への要請行動に向けて準備している。

「朝鮮学校の子供たちの人権を守る会・茨城事務局 坂本 繁雄 文科省からの地方自治体への「通知」は、拉致問題などの端を発する「反北キヤンペーン」の中で行われ、ほとんどの自治体で支給中止が大幅減額された。政治・外交問題とは無関係の朝鮮学校の子どもたちが日本への同化を求められ、兵糧攻めされている。



「茨城県民としての義務は100%果たしているのに補助金など権利がないのは差別だ」などと県当局(右側)を追及する「子供たちの人権を守る会」のメンバー。昨年7月28日、茨城県庁

講演会 集会 行動

インフォメーション

- 4月9日(土) 秘密法と共謀罪に反対する愛知の会10周年総会&記念講演 13時30分〜第一部11時 14時10分〜第二部 11時 記念講演「台湾有事」最新線・沖繩・沖縄スパイ戦史と土地規制法―会場&オンライン (Zoom) イーブルなごやホール(地下鉄東別院駅3分) 講師 三上智恵さん(ジャーナリスト、映画監督) 参加費800円+カンパ 予約→https://220409mikami.peatix.com
- 4月10日(日) オンライン連続講座 「ゲノム編集技術から見た生きること、食べること」 14時〜講演 ゲノム食品の現状と課題 天等啓祐さん(市民バイオテクノロジー情報室代表) 生物進化から見たゲノム編集 河田昌東さん(分子生物学者) 司会 島園進さん(上智大学グリーンケア研究所長・東京大学名誉教授・宗教学、死生学) 予約方法→https://forms.gle/MDLgHVHCfAQtZVx09 主催 11ゲノム問題検討会議
- 4月13日(水) 第28回「4・13根津山小さな追悼会のお知らせ」 私たちの街で空襲があった 14時〜15時 雨天・緊急時中止 東京・南池袋公園内 『空襲犠牲者哀悼の碑』前(JR池袋駅東口10分) どなたでも参加できます 主催 4・13根津山小さな追悼会実行委員会
- 4月14日(木) 日中国交回復50周年記念緊急集会 14時〜衆院第一議員会館地下1階大会議室 事前申込み必要 ※定員200名 ※申し込み nurrayamadanurayanadan@ybb.ne.jp
- 4月15日(金) 日本消費者連盟オンライン連続講座「主権にも遺伝子操作の魔の手が」コメや小麦が危ない」講師 天等啓祐さん(科学ジャーナリスト、「遺伝子組み換え食品」に関するキャンペーン代表) 申込み→https://forms.gle/Yvz1khGWSaxBN81G6 主催 11日本消費者連盟・食の安全部会